

2009年7月29日

各位

オリックス不動産株式会社

## 堺ロジスティクスセンター、全面稼動 ～南棟に続いて北棟も竣工、関西で最大級の大型物流施設誕生～

オリックス不動産株式会社（本社：東京都港区、社長：山谷 佳之、以下「当社」）が大阪府堺市で開発を進めていた「堺ロジスティクスセンター北棟」（敷地面積 34,100 m<sup>2</sup>、地上 4 階建て、延床面積 68,000 m<sup>2</sup>）が、本年 7 月 31 日に竣工することとなりましたのでお知らせします。

今回の北棟の竣工により、本年 3 月 31 日に同エリアで先行して竣工した堺ロジスティクスセンター南棟とあわせて、延床面積 138,600 m<sup>2</sup>という関西で最大級の大型物流拠点が完成いたしました。

堺ロジスティクスセンターの開発は、2006 年、堺共同火力発電所跡地の有効活用としてスタートしました。堺ロジスティクスセンターは阪神高速湾岸線・三宝 IC から車で 5 分の好立地で、大阪市内のほか神戸方面、関西空港へのアクセスも優れています。また来年には近接エリアにて大手電気メーカーの大規模生産拠点が稼動を開始する予定であるほか、現在、阪神高速大和川線や次世代型路面電車（LRT）などの交通網の整備も進んでおり、関西の一大産業集積地として、将来的には立地ポテンシャルのさらなる向上が見込まれています。

当社は、今回の堺ロジスティクスセンターの開発を含む物流投資事業を、2006 年 3 月より本格化いたしました。物流投資事業は、当社グループの源流であるリース事業で培ったノウハウを活用して事業を展開しています。具体的には、倉庫施設の建設にあたり事前にお客様からお伺いした意見を反映した建設を行うビルド・トゥー・スーツ型（お客さま仕様）を主流として、同業他社との差別化を図ってまいりました。

今回竣工する堺ロジスティクスセンター北棟も、すでに日本通運株式会社が入居することが決定しており、ビルド・トゥー・スーツ型の専用センターとなっております。

当社の物流投資事業では、来年以降も横浜町田 IC ロジスティクスセンター（東京都町田市）、市川千鳥町ロジスティクスセンター（千葉県市川市）、川越ロジスティクスセンター（埼玉県川越市）の竣工を予定しています。

今後も当社は、当社グループの規模・資産・情報量をトータルに活用し、人々の暮らしに密着した物流インフラの効率化・快適化推進に寄与すべく、継続的に物流投資事業を展開してまいります。

以上

### 【本件に関するお問い合わせ先】

オリックス不動産株式会社 社長室：永井      : 03-3435-3411

# Press Release



## 【物件概要】

名称	堺ロジスティクスセンター南棟
所在地	大阪府堺市堺区築港八幡町
敷地面積	32,500m <sup>2</sup>
延床面積	70,600m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造地上4階建て
着工時期	2008年4月
竣工時期	2009年3月

名称	堺ロジスティクスセンター北棟
所在地	大阪府堺市堺区築港八幡町
敷地面積	34,100m <sup>2</sup>
延床面積	68,000m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造地上4階建て
着工時期	2008年7月
竣工時期	2009年7月

## 【地図】



## 【竣工写真】

